

各 位

地方競馬教養センター 第 108 期騎手候補生募集のお知らせについて

拝啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

この度、地方競馬教養センターでは、令和 7 年 4 月入所（令和 9 年 4 月デビュー予定）の第 108 期騎手候補生の募集受付を令和 6 年 9 月中旬ごろより開始いたします。なお、地方競馬教養センターは、地方競馬の騎手を養成する全国で唯一の教育施設です。

競馬の騎手というと特殊な世界に聞こえるかもしれませんが、教養センターの騎手課程の入所試験にあたっては乗馬の経験は問いません。競馬界に地縁・血縁のない全くの未経験者でも、全寮制で 2 年間の養成期間を経て、プロの騎手としてデビューすることができます。実際、各地のリーディングジョッキー（年間最多勝利騎手）の中には、教養センター入所以前は馬に触れた経験がほとんどなかった者もいます。

受験にあたって、体重や視力の制限（ソフトコンタクト可）こそありますが、乗馬の経験がなくても騎手に興味がある、スポーツが好き、そのような方の受験申請を教養センターはお待ちしております。

経済面でも、地方競馬の令和 5 年度年間売得金額は、令和 4 年度に続き 1 兆円を達成するなど、多くのお客様に支えられた好調な開催成績を受け、各地で賞金・手当の向上が図られています。

騎手課程の詳細につきましては、同封のパンフレットをご覧ください。食費については自己負担となりますが、学費は原則無料となっており、訓練に使用する馬具等も全て無償で支給・貸与します。

皆様の周りに教養センターの騎手課程に関心のありそうな方がいましたら、内容をご紹介いただければ幸いです。

敬具

お問い合わせ先

地方競馬教養センター 養成課 担当：岸本、川越

〒329-2807

栃木県那須塩原市接骨木 443

TEL：0287-36-5511（代）

E-mail：jockey@nar.keiba.go.jp

20代でホッカイドウ競馬 リーディングジョッキー!



ホッカイドウ競馬所属
オチアイ ゲンタ
落合 玄太 (96期騎手課程修了)
1998年生まれ。2018年騎手免許取得。
2022年はキャリアハイとなる145勝を挙げ、ホッカイドウリーディングジョッキーとなった。田中淳司厩舎所属、勝負服は黒・黄色うろこ、袖黄一本輪。

教養センターでは日々の訓練や制限のある生活で沢山苦勞する事があると思いますが、その先にプロ騎手として活躍する未来を夢見て諦めずに頑張ってください。

騎手という職業は個人プレーだと思われがちですが、レースに行くまでには沢山の人が関わっていて、関係者で一丸となって勝利を目指すチームプレーです。だからこそレースの大小に関わらず、勝った時には沢山のひと勝利の喜びを分かち合える素晴らしい職業です。結果を求められる厳しい世界ですが、レースに勝った時の喜びは他の何にも代えられないほどの嬉しさがあり、やりがいを感じます。

プロ騎手になって僕たちと一緒に沢山のいいレースを作りましょう!

先輩の声を聞く

message 教官からのメッセージ



**大学馬術の全国大会経験者、
元地方競馬騎手。
経験豊富な教官たちが、
確かな指導を行います。**

騎手を目指すにあたり、プロのアスリートとして全力を発揮するための精神、技術の鍛錬・社会人として自覚ある行動をするための人間性向上。つまり、人を魅了し、人に見られる立場になる覚悟をもって高みを目指し続けることが求められます。

トップジョッキーと呼ばれる人たちほど貪欲ですし、それが一流にさせ、一流で居続けられるエネルギーだと思います。

センターは親元を離れて、寄宿舎での団体生活になります。不安もあると思いますが、我々スタッフは全力でサポートします。同じ目標を持った仲間と切磋琢磨して、プロの騎手を目指しましょう!

騎手候補生入所試験

受験資格について

年齢 中学校を卒業した者または卒業見込みの者で、入所する年の4月1日時点の年齢が20歳以下の者
体重 基準日(4/1)時点の年齢ごとに定められた規定体重以下

**乗馬経験
不問**
(審査の対象としません)

年齢区分		体重
15歳以上	15歳6か月未満	45.0キロ
15歳6か月以上	16歳未満	45.5キロ
16歳以上	16歳6か月未満	46.0キロ
16歳6か月以上	17歳未満	46.5キロ
17歳以上		47.0キロ

色別力、聴力、健康状態 | 騎手としての業務を行うのに支障がない者

視力 両目とも0.6以上(ソフトコンタクト使用可) ← 制限が緩和されました

試験科目 身体(体重・視力等)、運動機能(体力測定)、人物(面接)

入所中に必要な費用

食費 約 89 万円(約19ヵ月、1日:1,530円)

入学金及び授業料は無料! 食費のみとなります! 通信費、日用雑貨購入費、嗜好品購入費等、日常生活における経費については、自己負担となります。

※食費は、原則として学期毎の納入となります。(第4学期の競馬場実習期間中は、食費は別途必要です。) ※騎手候補生の家庭状況により負担が困難と認められる場合には、徴収を猶予する制度があります。 ※受験資格、試験科目、費用は改定することがあります。

試験・入所時期

応募	試験	入所	課程期間
9月	1月	4月	24か月

NAR 地方競馬教養センター

〒329-2807 栃木県那須塩原市接骨木443

JR東北新幹線那須塩原駅から
タクシー・車で15分

センターの見学・入所等に関する問い合わせは…

TEL:0287-36-5511(代)
E-mail:jockey@nar.keiba.go.jp

詳細はインターネットで ▶ <https://www.keiba.go.jp/>

教養センター | 検索



X (旧Twitter)



HP



Instagram

写真:NAR、いちかんぼ



渡邊 竜也
第95期騎手課程修了

笠松競馬
年間最多勝
記録更新

The National
Association of
Racing

地方競馬教養センター

騎手課程



落合 玄太
第96期騎手課程修了

2022・2023年
ホッカイドウ競馬
リーディング



地方競馬は都道府県や指定市町村（特別区を含む）が主催する競馬です。地方競馬の主催者は全国で14団体あり、全国12都道府県にある全15カ所の競馬場で平日・休日問わず、年間を通してほぼ毎日、どこかの競馬場で開催されています。

自分次第で大きなチャンスをつかむ事ができる

自分を信じて努力を続けられれば、いつかそれが実を結ぶ時が来る。また、実力があれば若くして大きな活躍をする事もできる職業です。

騎手は長く続けられる職業

騎手の世界では20代、30代とキャリアを重ねるうち、経験が豊富になり、40代に円熟期を迎える騎手も珍しくはありません。中には、還暦60歳を超えてなお第一線で現役の騎手も。

topics



令和3年10月、新本館を新設しました。

騎手課程の受験を希望する方を対象に、訓練・施設見学の日程（騎乗訓練、厩舎作業など）を実際に見学を実施しています。現在在籍している騎手候補生の日課（騎乗訓練、厩舎作業など）を実際に見学する事ができます。希望される方は地方競馬教養センターまでお問い合わせください。

訓練・施設見学のご案内



騎手になるために。技術・教養を学ぶ2年間

入所試験	
《地方競馬教養センター》4ヶ月入所試験	
1年	2年
第1学期（6か月間） 基本馬術訓練	第3学期（4か月間） 競馬場実習の教養センターでの総合訓練
第2学期（6か月間） 基本馬術及び競走訓練	第4学期（8か月間） 各競馬場の調教師のもとで実習
馬場馬術練習 競走姿勢（マナー）の心得	元競走馬での技術練習 各競馬場の調教師のもとで実習

地方競馬のジョッキーを目指す騎手候補生の一日の生活（例）

起床	5:30
体重測定	5:35
体操	6:00
厩舎作業	6:15
朝食	7:50
騎乗訓練	8:30~11:30
昼食	12:00
学科授業	13:15~14:50
厩舎作業・馬手入れ	15:00~17:00
夕食	18:00
自主学習・自由時間等	18:30
消灯	21:15

※夏季は涼しい早朝に訓練を行うほか、休日や行事の開催で変更となる場合があります。

同じ夢を目指す仲間たちとの、かけがえない日々

未来のホースマンの最新情報はこちら



地方競馬教養センターで学び、騎手デビューした生徒は日本中の競馬場で騎手として活躍しています！

騎手デビュー！



中央・地方の若手騎手が覇を競う日本新人王争戦が行われます。

多くの大記録を打ち立てた騎手（右）が鉄人、佐々木竹見所属しました。

高低差4mの起伏あるコースで、タフな好勝負が繰り広げられます。走っているだけでも、驚かされます。

一周1.051m、名手の腕が光ります。仕掛けとコースの小回りの組み合わせが、名手の腕が光ります。